



# Peace Concert

## 2025

### 平和への祈り



『戦争を知らないわたしたち』

2025年8月2日 (土)

13:30開場 14:00開演

山梨県立図書館：2F 多目的ホール

〒400-0024 甲府市北口2丁目8番1号

☎：055-255-1040

チケット：2,000円

出演：鎌田 巖 (講話)

：坂本 英子 (朗読劇)

：荻野 裕子 (チェロ)

：杉田 博子 (ソプラノ)

：田中 美緒 (ピアノ)

：阿部 薫 (クラリネット)

：コア キルシェ (女声合唱)

#### 講話タイトル

『焼け野原からの復興』～甲府空襲体験～

#### 演奏曲目

：ジャクリーヌの涙 オッフエンバック

：ピアノソナタ第8番「悲愴」

第二楽章 ベートーヴェン

：私の空想の中では モリコーネ

：瞑想 メンデルスゾーン

：さとうきび畑 寺島尚彦

：死んだ男の残したものは 武満徹

ほか

主催 / お問い合わせ：ムジカグレイス

055-222-5187 // co-co@land.linkclub.or.jp

後援：山梨日日新聞社・山梨放送



### 鎌田 巖

昭和13年7月4日生。昭和20年4月琢美国民学校入学（国民学校最後の入学生）  
甲府第一高等学校卒、業東京歯科大学卒業。歯科大学卒業後は整美歯科矯正診療所勤務し  
昭和47年鎌田歯科矯正クリニック開設。現在に至る。

### 坂本 英子

1964年「劇団やまなみ」入団。劇団の定期公演、学校公演、山梨県芸術文化協会総合舞台  
などで役者として活躍。朗読を、溝口直彦氏、河野司氏に師事。現在、劇団の役者として、  
朗読劇のパフォーマーとして、また朗読の指導者として活動に励んでいる。「朗読・表現さ  
ぎなみの会」会員。甲府市ボランティア団体連絡協議会理事。甲府イキイキサロン講師。



### ソプラノ 杉田 博子 Sugita Hiroko

洗足学園大学音楽学部声楽科首席卒業。国内留学生として同大学ドイツ歌曲講座研究員終了日本  
楽コンクール入賞。読売新人演奏会の御前演奏会に出演。卒業後ドイツに渡り国立シュトゥット  
ガルト音楽大学教授ロバート・ヒラー氏のもとで学ぶ。多数のコンサートやオペラに出演し魅力  
的な声と共にその演奏は好評を博してきた。また宗教曲のソリストしてもその様式をふまえた演  
奏には定評がある。リサイタルを21回重ねて来た。海外に於いては、07年春ウィーン楽友協会協  
会のインターナショナルコンサートで高評を得る。また09年11月から毎年、ソウル・ソマン教  
会でのコンサート、全州でのジョイントリサイタル、ソウル/セントラルシティ・ミレニアムホ  
ールにおけるコンサート、ドイツにおいてサロンコンサート等に招かれ活躍の場を広げている。  
CD『春を紡ぐ』『からたちの花』をリリース。日本声楽家協会会員。やまなし大使。



### チェロ 荻野 裕子 Ogino Hiroko

東京芸術大学音楽学部器楽学科卒業。チェロの低音の魅力を伝えるべくソロの活動や室内楽の演奏  
活動を幅広く展開。“心温まる音”を求めながら教会やサロンでのコンサートを精力的に行い、ス  
クール音楽鑑賞会にも多数出演している。長澤正孝、故堀江泰氏、ベアンテ・ボーマン各氏に師事。



### ピアノ 田中 美緒 Tanaka Mio

国立音楽大学ピアノ科卒業。在学中、学内定期演奏会出演、ダン・タイ・ソン氏による特別レッ  
ソンを受講する。第47回山梨県芸術祭優秀賞受賞。第10回コンセールヴィヴアン新人オーディション  
合格。2005年こぶちざわ音楽祭において、池辺晋一郎氏指揮のもと合唱オペラ「ごんぎつね」の  
ピアニストを務める。2006年東京文化会館において、東京ベートーベンカルテットと室内楽を共  
演し好評を得る。近年、ドイツより来日するシュトゥットガルト音楽大学教授ロバート・ヒラー氏  
のもと研鑽を積み、透明感のある澄んだ音色とダイナミックでありながらも繊細で豊かな表現力が  
高い評価を得ている。現在ソロ活動の他、声楽、室内楽のアンサンブルピアニストとして活躍中。



### クラリネット 阿部 薫 Abe Kaoru

北杜市小淵沢町出身。15歳の時にクラリネットを始める。山梨県立甲府工業高校を経て、武蔵野  
音楽大学卒業。現在はフリーランスのクラリネット奏者としてオーケストラ、吹奏楽や室内楽など  
幅広い活動を行っている。後進の指導も積極的に行っており、中学校、高校の吹奏楽指導にも力を  
入れている。やまなしジュニアオーケストラ、内藤楽器大人の音楽教室各講師。



♡ コア・キルシェ ♡・・・コア・キルシェは、2020年4月、桜の花のあと小さなさくらんぼの実がなる頃に歌の歩  
みを始めました。キルシェは、一人一人が桜の花のようにあでやかに、さくらんぼのようにふくよかで艶やかな歌声  
であるようにと願って付けられた名前です。ちなみにドイツ語で、コア=合唱、キルシェ=さくらんぼの意味・です。  
小さなさくらんぼが、丸く美味しい赤い身に成長して行く様に、コア・キルシェも美しい音色の合唱団に育ってい  
きたいと願って皆で楽しく歌っています。ご一緒に楽しく歌いませんか？団員募集中です。